

単
元
名

はになん EXPO を開こう！

○ 小学校 (4) 年 教科等 (総合的な学習の時間)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

- ・ 伝統文化や誇れる文化を受け継いできたことや、人々の様々な願いが込められていることを理解することができる。
- ・ 日本の伝統文化や誇れる文化を相手にわかりやすく伝えるための方法を、パビリオンづくりを通して考えることができる。
- ・ 自分が好きなもの、興味のあるもの、それに対する想いなどを、相手を意識して伝えることができる。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・ たくさんの情報の中から自分に必要な情報を取り出すことができる。

○この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集 … 目的に応じて資料やタブレット端末等で調べ、必要な情報を収集する。
- 整理・分析 … 日本の伝統文化について調べたことをノートやワークシートに書き、調べた情報や自分の考えを整理する。
- まとめ・表現・発信… 収集・整理した伝統文化の情報や自分のまちや国の良さを、相手に伝わるように工夫し、「はになん EXPO」で発信する活動をする。

○学習の展開 (全 16 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第 1 次 (2 時間)	・素晴らしい伝統文化や現在誇れる文化がたくさんあることを知る。 ・日本の伝統文化全体へ関心を広げる。
第 2 次 ☆ (4 時間)	・「日本の伝統芸能」「日本が誇れる文化」について調べる。(本時) ・身近な先生方にインタビュー活動をする。
第 3 次 ☆ (6 時間)	・調べたい伝統工芸を決め、詳しく調べて分かったことなどを整理する。 ・自分たちで調べたことを交流する。 ・どんなパビリオンにするか構想する。
第 4 次 (2 時間)	・パビリオンの準備を進める。
第 5 次 (2 時間)	・下級生などを招待し、はになん EXPO を開く。

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
自分の調べたい「伝統文化」について、目的に合った図書館資料を使って調べることができる。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
5	1. 本時の活動について知る。 ・リーフレットに表す方法を確認する。 ・リーフレットに書く際のポイントを整理する。	学校図書館司書と連携し、市立図書館から借りた本も含め、できるだけいろんな種類の本から子どもが自由に選べるように配架する。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 自分が伝えたい「伝統文化」のリーフレットをつくろう。 </div>		
30	2. 図鑑、本などから必要な資料を集める。 ・自分の調べたいことが載っている本を探す。 ・気付いたことや分かったことをワークシートに記録する。	・リーフレットに表しやすいように、ジャンルごとに整理すると良いことを伝える。 ・なかなか必要な資料が見つけれない児童へは本の題名だけでなく、目次を見るように促す。
10	3. 今回の調べで「へえ！」と思ったことを発表する。 ・自分の驚きを友だちと共有し、次の調べ学習の意欲へつなげる。	

図書館活用ポイント

関連するイラスト等を自分で集めてレイアウトする

羊巻物

羊巻物とは、羊の腸を乾燥させたものを、羊の腸に巻きつけて作る。羊巻物は、羊の腸を乾燥させたものを、羊の腸に巻きつけて作る。羊巻物は、羊の腸を乾燥させたものを、羊の腸に巻きつけて作る。

名前

羊巻物





大福

大福は、餅を丸くつぶして、あんこを詰めて作る。大福は、餅を丸くつぶして、あんこを詰めて作る。大福は、餅を丸くつぶして、あんこを詰めて作る。

名前

大福